

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 17 日

評価対象事業		評価者	道路課担当課長	吉本 敏明
都整-13	実施事業	交通安全施設維持事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 道路課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	安全な交通を確保し、事故防止を図るため。
効果	交通の円滑化、安全性の向上を図る。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

道路ラインの補修等を行い、交通事故防止を図った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算	01年度(2019年度)決算	データ区分	02年度(2020年度)当初予算	備考
人口等のデータ	人口	176,308人	人口	176,608人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	81,763世帯	世帯数	83,058世帯	
	事業の対象者数				
運営資源状況	決算値(千円)	5,748	5,938	当初予算(千円)	6,711
	国県支出金			国県支出金	
	地方債			地方債	
	その他			その他	
	一般財源	5,748	5,938	一般財源	6,711
	人員配置数	0.4	0.4	人員配置数	0.4
			会計年度任用職員配置数	0.0	
	人件費(千円)	3,340	3,327	人件費(千円)	3,330
事業経費運営	総事業費(千円)	9,088	9,265	総事業費(千円)	10,041
	市民1人当りの経費(円)	52	53	市民1人当りの経費(円)	57
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	現行の予算で市民要望等に対応できていることから現状維持とする。
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由
	総評(評価に対する考え方、根拠等)	・道路ライン等については、現行予算内で市民等の要望に対応できているため、現状維持とする。 ・安全で円滑な交通の確保については、道路ライン等による視認性の確保が効果的と考えているため、道路ラインの補修やカラー舗装化等の実施により、交通事故の削減を図っていく。

令和元年度(2019年度)事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	ライン業者へ平等の発注を行うとの観点から年6回の発注業務(路線選定、警察協議、測量、発注指示書の送付)を行っているため、その事務が負担となっている。また、事業の執行には契約手続等(十数社からの見積り徴取や十数社との単価契約)多くの事務量が必要となることが課題となっている。							
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	令和元年度は発注回数を4回に減らし発注手続に係る事務量の低減を図った。							<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	引き続き、事業の執行には契約手続等が課題となっている。							

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名									
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位	指標の傾向							備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方									
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--